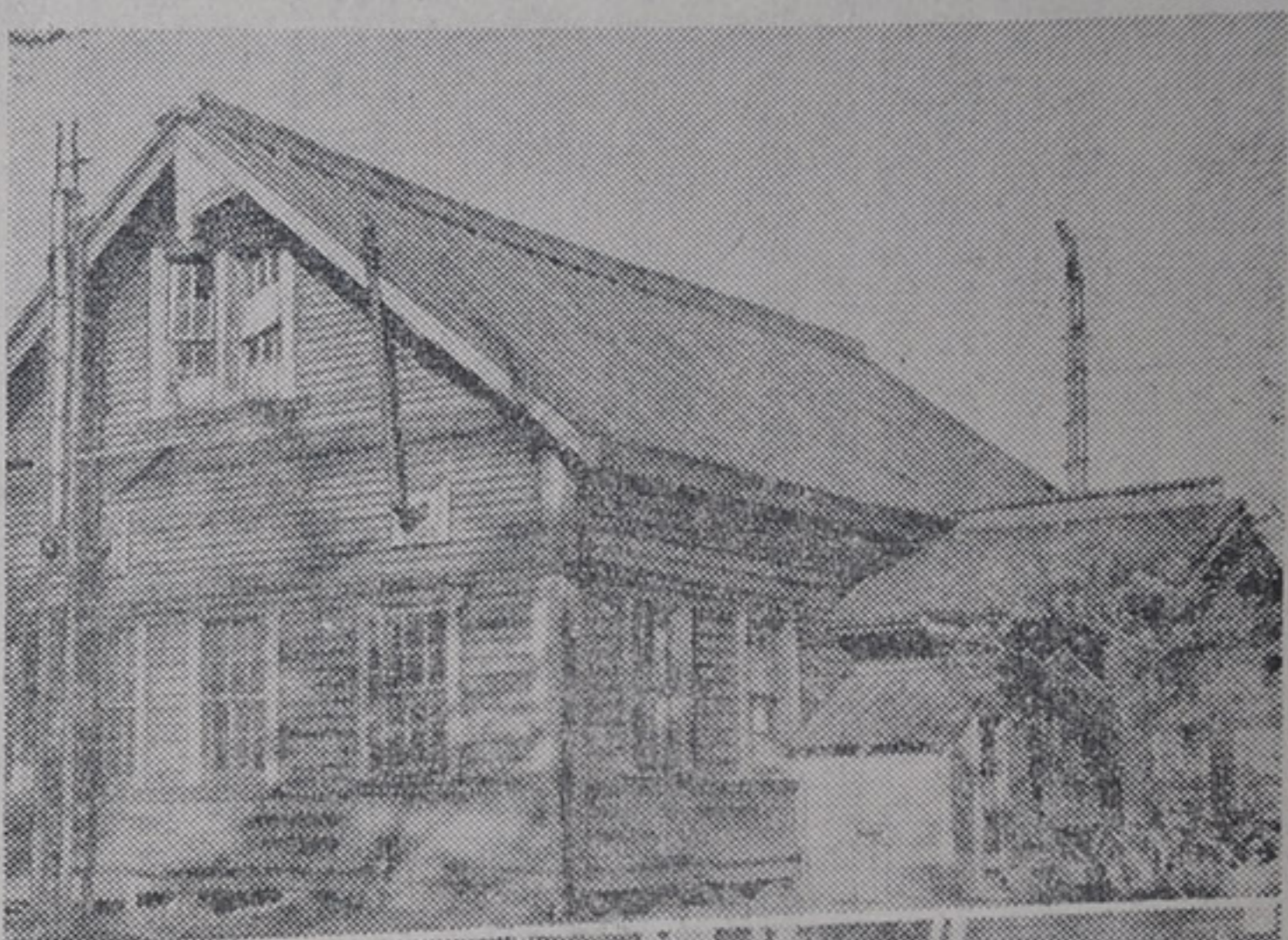


道文化財新指定

道文化財専門委員会では道指定とすることに決め、一日道教委の新たな文化財として野幌の松前神楽の指定理田はおよそつぎのとおり。江別市元野幌三四九番地にあり所有者は古田島善平市長。この建物は明治十八年七月につくられ、総坪数四十八坪の木造平屋造り。中隊事務所をここに置



道史跡 (本指定)

▽野幌とん田兵第二中隊本部

松前神楽本決り

わらず道内で三十余年の兵村中いまなお原形を

●野幌とん田兵第二部●松前神楽の舞

三日のスト中止

私鉄総連 長期闘争体制をとる

私鉄総連は三十一日午後一時から東京本郷の朝明館で第四回戦術委員会を開いてこの闘争方針を討議した結果「世論を味方にながら長期かつ柔軟に闘う」との方針を打出し、こんこのスト計画をこのように決定した。

一、四月三日の二十四時間全面ストは中止する。  
二、五日までの七割集改札スト  
三、六日(日曜)は予定どおり未解決組合が一せいで二十四時間ストを行う。

三十一日夜の国会で酒税の減税法が成立、大衆酒の小売価格値下げが予定どおり一日から実施される。一升ビン詰(雑酒は各容量別)

清酒一級20円一升 安

三十一日夜の国会で酒税の減税法が成立、大衆酒の小売価格値下げが予定どおり一日から実施される。一升ビン詰(雑酒は各容量別)

四、七日以降は無期限柔軟闘争を行う。  
五、十三日(日曜)は始発から午前十時まで全面時限ストを行う。  
六、二十日(日曜)二十一日(月曜)の両日四十八時間全面スト

の新しい小売価格つぎのとおり。(カッコ内は値下げ額)  
△清酒一級四八五円(二〇円)  
△合清酒二級三七二円(二八円)

酒類 値下げ

△ショウチュウ(二〇度)二七〇円(一〇円)同(二五度)三三五円(一五円)同(三五度)五一〇円(二五円)  
△カストリ・ショウチュウ(二〇度)四二五円(一〇円)同(二五度)五一〇円(一五円)同(三五度)七六〇円(二五円)  
△なりん本直し三九〇円(一五円)

早々と店も閉まる

千歳 売春消えた夜の基地

千歳市に約八百人と噂され、肌を売った女性たちが集まっていた。売春消えた夜の基地。千歳市に約八百人と噂され、肌を売った女性たちが集まっていた。売春消えた夜の基地。

て街中を巡遊しているのが目立っていた。いつもの午後十時ごろになると千歳町風紀取締条例違反で千歳署員に検挙されてくる夜の女たちやポン引きもこの夜だけはまったく顔を出さず一人の検挙

△トリス・ウイスキー大ビン三三〇円(一〇円)同ホケットビン二二〇円(五円)  
△キング・ウイスキー(七二〇CC)三三〇円(一〇円)



# 大検定合格者も一人

入試合格者  
に病気休学、そのまま退学したが、  
三十一年の大学入試受験資格検定  
試験にパス、こんどの栄冠を獲得

## 小樽商大合格者

上山隆(深西) 塚隆(樽朝) 飯原利夫(札東) 田中稔(札東) 川久保恒雄(樽朝) 和田良明(札東) 蝦名哲昭(青森) 山根純卓(美東) 伊藤亮太郎(北見北) 布川雅章(士別) 菊地剛(弘前) 木村浩男(釧湖) 川合洋(夕北) 丹羽俊介(富良野) 清水正之(池田) 奥田順一(釧湖) 畑中勝次(釧湖) 安部宏(樽千秋) 滝静夫(美東) 菊地敏行(室清) 和田国彦(室清) 大沢進(栗山) 木村仁一(札南) 高野健一(余市) 高雄稔(函東) 高橋保大(帯三) 竹田祐康(函西) 嶋津敏昭(網南) 井尾俊明(網南) 石丸祥年(足寄) 林辰郎(旭東) 福井幸一(美東) 法坂光貞(樽桜) 佐々木寛己(函西) 宮川久(室清) 小松朝彦(美東)

山田孝恭(帯三) 池田清(滝川) 門脇三雄(留萌) 内海清(赤平) 千葉良昭(札東) 熊戸実(札啓北) 高橋良明(秋田) 松森征二(釧江) 和田寿夫(樽朝) 執行紀昭(富良野) 小笠寺直己(検定) 井上浩二(札西) 剣物修(樽緑) 川村孝志(旭西) 奥泉裕史(札西) 古川幸作(樽朝) 敷内宏信(樽朝) 末武勉(樽朝) 紀国郁夫(樽朝) 川村俊紀(赤平) 山田充(樽朝) 加藤一朗(樽桜) 柏谷達雄(樽桜) 佐藤芳行(樽桜) 木谷勝(樽桜) 兼松秀吉(樽桜) 松野雅人(苦東) 照井靖夫(樽朝) 水谷俊二(札南) 遠田幸司(樽朝) 老松十一(砂南) 鈴木勝雄(樽朝) 高橋昭吉(樽桜) 伊藤武(樽朝) 川原木満夫(樽朝) 榎本正克(樽桜) 大畑稔(樽朝) 中

野停一(樽朝) 藤原浩司(旭北) 松本史朗(樽千秋) 藤森孝雄(樽朝) 桂田公夫(札西) 丸山義弘(旭北) 浦川寿弘(函中) 政川光彦(三笠) 谷口名(室榮) 真柳元保(帯柏) 宮下文男(札西) 池田忠(札西) 赤松義夫(札北) 松村孝義(岩見東) 石浦淳三(札北) 本間雅志(札西) 伊藤繁雄(岩見西) 坂東秀峰(浦河) 柏倉光男(旭商) 西村捷敏(札西) 近藤寿夫(札南) 市江義通(釧江) 山田健一(札北) 佐藤悟(札商) 辻知秀(札西) 石山治孝(札西) 四柳洋(札西) 井上憐(旭西) 藤田仁之(札北) 滝川薫夫(深西) 花沢毅(樽緑) 内田孝坦(札西) 永井寛(赤平) 西川武克(札南) 松橋忠志(室榮) 太田昭(札南) 船木捷夫(札南) 杉本義博(砂北) 野島勉(札伏見) 大坂敏(札南) 川島忠義(樽桜) 西村毅(余市) 長瀬忠之(札南) 志田光彌(札南) 小柳知彦(札北) 池田明聡(札南) 樋爪徹(札南) 久木弘一

(樽緑) 清水英一(埼玉) 堀正美(新潟) 根本浩一(千葉) 佐藤徹(群馬) 松本良明(栃木) 中田昭生(富良野) 佐川美紀雄(札東) 千田豊(神奈川) 平賀元宏(苦東) 鹿野敏秀(宮城) 古本蔵(釧湖) 氷井孝臣(青森) 成田貢己(富良野) 伊藤英士(静岡) 大森靖夫(新潟) 鎌田公雄(東京) 折田英男(広島) 加藤泰(栃木) 船水義三(青森) 山本幸弘(浦河) 秋山賢一(東京) 柴田重男(愛知) 福島英昭(宮城) 沢岡良治(岡山) 平間利秋(新潟) 榎本広伸(和歌山) 吉沢英司(茨城) 桜井宗雄(岩手) 佐藤東彦(岩手) 川添正義(岡山) 西脇正吾(名古屋) 根守靖(札西) 栗原俊次(秋田) 黒川領平(愛知) 小泉洪基(長万部) 加藤清(秋田) 松井正克(埼玉) 今井俊幸(函東) 松永晟(兵庫) 鈴木裕史(札東) 森重直之(山口) 菱和吉郎(宮城) 川瀬至弘(東京) 田口周(東京) 松崎得司(埼玉) 岩田健次(愛知)

宮川力夫(東京) 前原光榮(東京) 安達賢(札北) 下桐修(三重) 柳沢一重(山梨) 東谷正幸(函西) 高西聖之(旭北) 宮崎安隆(岡山) 石山幸道(樽朝) 小川虎夫(札南) 小林明夫(兵庫) 染谷輝夫(神奈川) 佐藤義弘(美東) 土津川和明(広島) 杉本征和(樽桜)

◇就職課程 青木賀明(宮城) 関宮光義(札東) 遠藤忠一(赤平) 菅原剛太郎(札北) 富田房男(興部) 島田五雄(砂南) 家内正賢(室清) 大森次治(樽朝) 渡辺得治(樽桜) 山田弘仁(札東) 加藤芳勝(樽桜) 村上邦似(帯柏) 長尾哲男(樽桜) 高田英彦(札南) 宮林荘一(帯三) 亀田俊夫(根室) 木村哲也(宮城) 松原俊樹(青森) 佐々木鶴敏(北見北) 熊谷克己(岩手) 新木康正(樽朝) 泉澄司(富山) 青沼尚彦(長野) 沢崎匡広(旭東) 大野満夫(千葉) 梅木秀夫(山形) 福地昭男(鳥根) 八巻明雄(宮崎) (以上二〇名)

### いらい二人目

また浪人組は巨二千九人で現役八十一人を上まわり、道内勢百五十三人、道外からは五十七人となっているが、女子の受験者

### 五人が集まっているだけであとは新聞、ラジオの報道を待っているのか静かな発表風景で、道外の受験者から台否通知の電報予約約二百通を受けている電々

### いんねんつけ暴行

札幌中央署では一日、札幌市南三西一無職鈴木勝雄(四七)を傷害の疑いで捕えた。鈴木は三月二十七日

郎さん(まじい)がいいがかりをつけてなぐる、けるの暴行で、右大タイ部に全治一週間の傷を負わせた。